

まつさか整骨院 NEWS LETTER Vol. 91

■ 住所：〒515-0019 三重県松阪市中央町 638-4 ■ TEL/FAX：059 8-52-3113 ■ 診療時間：午前 8:30~11:30
■ 定休日：水曜日 午前、土曜日 午後、日曜・祝日 土曜日診療時間：8:30~13:00
午後 15:30~19:30



三重高校女子サッカーチーム、
ヴェルデラツソ松阪の
トレーナーとして活動。

まつさか整骨院 院長 濱口哲治



◆ 触診で分かること

足がだるい、重たい、つってしまう、などの症状でマッサージへ行った、湿布を貼ったなどしてみたが治らない、と来院される患者さんを触診させてもらうと、実は、足ではなく内臓に不調があるケースがあります。



◆ 胃腸が不調

「ここ最近すぐ疲れて、足がすごく重いです。歩けません」と来院された患者さん。触診で内臓に不調が見られました。「そういえば、胃腸の調子がこのところ良くないです」とご自身でも自覚があり、胃腸の調子を整えることで、その後、「足のだるさも良くなりました！」と症状が改善されました。

◆ 鼠径管が圧迫される

スポーツ選手で国体選手の方が「足がだるいんです」と来院されました。股関節を通る血管が圧迫されていたのが原因で、だるさが出していました。鼠径靭帯の緊張で鼠径管が圧迫されると、鼠径管を通っている血管の流れが悪くなり、足がだるい症状が出ます。



◆ 塩分が足りずに腎臓が弱る

お年寄りの方が血圧の関係から減塩されていることがあります、注意が必要です。

健康な身体づくりをお手伝いする仕事をしています。

まつさか整骨院 院長 濱口哲治です。

年度が変わり、環境の変化などで忙しくされている方が多いこの時期、来院される患者さんの傾向で「足がだるい」と言う方が多いです。しかし、足のだるさは、ふくらはぎを揉んでも取れない場合があります。

そこで今号では、「足のだるさの原因」についてお話しします。

「先生、足がだるいです。ふくらはぎも足もだるくて、よく、つるんです」と来院され、触診で内臓の不調が見られました。「血圧は正常です。塩は摂ってないんですよ」と仰るので、足がむくみませんか？と尋ねると、やはり、むくみにも悩んでおられました。

塩を摂らないと、足がむくみます。人間の体の塩分量は海の水と同じ濃さが必要です。塩分が無いと血液が循環しないので、塩分量が足りないことによって腎臓が弱ってしまい、抹消に血液が行かなくなるのです。このような場合には、天然塩やヒマラヤ岩塩などの岩塩を摂ると良いです。

この患者さんは、内臓の治療の結果、足のだるさが無くなりました。

◆ 内臓の不調は原因の1つ

足のだるさは、内臓の不調だけが原因ではありません。放っておいたら、自己判断でクリーム塗布や湿布を貼って時間やお金を無駄にすることなく、体の不調を感じたら、一度院長にご相談ください。

まつさか整骨院では、触診も取り入れて本当の原因を追究しています。当院で対応できることは対応し、必要であれば紹介状を用意しています。

健康な身体づくりを、当院はしっかりサポートしていきます。

今回は、「足のだるさの原因」についてお話ししました。

皆さんの生活が少しでも豊かになればと思います。まつさか整骨院 院長 濱口哲治を、今後ともよろしくお願いします。